

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は米国の緩和策早期縮小観測への思惑に振られる展開でした。朝方は米耐久財受注が予想を上回ったこと等から米緩和策早期縮小観測が再燃し、前日比レアル安の2.25台での取引となりました。レアル安を受けて中銀が先物ドル売りに相当するスワップ介入を実施したことで一時的に2.24台前半での取引もありましたが、市場のセンチメントは悪化したままレアル安圧力は残存し、2.26台へレアルは売られました。しかし、中銀が金曜日にもスワップ介入を実施すると発表したことや来週のFOMCでは利上げを急いでいないことを市場に理解させる旨の観測記事が流れたことから相場は反転し、急速にドル安レアル高となり2.23台後半での取引となった後、結局2.24台前半で引けています。

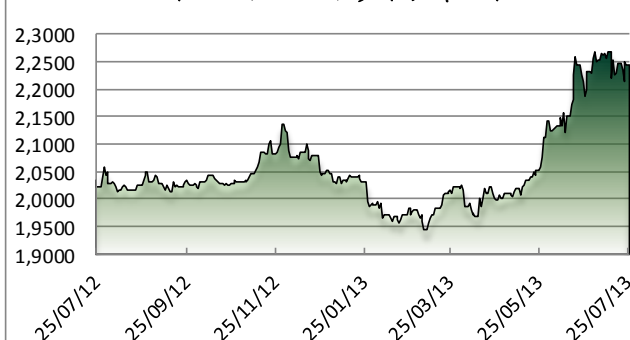
昨日は米緩和策に対する思惑が介入効果を打ち消したりセンチメントを一変させる等、市場の神経質な動きが続いています。米量的緩和の恩恵を受けてきたとされる新興国の一角であるブラジルは緩和策の動向に影響を受けやすいとの観測が根強いようです。但し、中銀は前回COPOMでも指摘したようにレアル安のインフレに対する悪影響を懸念しているので、直近のレアル安値圏に近づけば今後も必要な介入を実施してくるでしょう。当面は2.21-2.28程度のレンジで不安定な動きが続くようです。

マーケットデータ

Indicator	Unit	7月24日	7月25日	前日比	6月25日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	44,56	44,27	-0,29	44,19	+0,08
USD / BRL Spot	BRL	2,2505	2,2427	-0,0078	2,2139	+0,0288
USD / JPY Spot	JPY	100,27	99,29	-0,98	97,81	+1,48
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	48.374	49.067	+693	46.893	+2.174
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	177,3	179,7	+2,4	193,2	-13,5
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	10,43	10,52	+0,09	11,03	-0,51
DI Future Jan14 (金利先物)	%	8,76	8,76	+0,00	8,94	-0,18
3 Months US Dollar Libor	%	0,264	0,264	+0,000	0,276	-0,012
CRB Index (国際商品指数)	Index	287,7	286,9	-0,8	278,0	+8,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

